

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			適切に確保できています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			適切に確保できています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			トイレに手すりがついており、段差にはスロープを設置しております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			月に1回職員全員でミーティングを行い目標設定、及び振り返りを行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向けのアンケートを行っています。今後、保護者等の意向を尊重して業務改善に努めていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当施設HPで公表しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価を行えていない為、今後を検討します。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			勉強会等を設け、研修の機会を確保できております。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者、児童のニーズを把握した上で作成を行っております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		アセスメントツールは使用しておりますが、独自で作成したものを使用しております。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			正規職員が中心となり、プログラムを作成しております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			正規職員が中心となり、活動が固定化されないように工夫しております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇などでしか行えないプログラムなどもある為、企画を考え取り組んでいます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			各利用者に合わせて個別、集団のテーマを考えて作成しております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援前に全スタッフで打ち合わせを行っております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			翌日にはなってしまいますが、朝礼時、また朝礼ノートを用いて共有を図っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			複写の用紙(事業所保管、保護者様保管用)を使って、日々の記録を各利用者ごとに作成しております。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6か月に一度の計画の見直しを行っております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			以前まで行うことができていなかった地域交流を行うことが出来ております。今後も継続し地域貢献活動へ幅を広げていきます。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者、管理者が出席しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			保護者様と協力し、各学校の支援担当や担任の先生から情報をもらい、連携を取っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在、医療的ケアの必要な児童の利用はありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	現在、就学前に利用していた事業所とは連携が取れていない為、今後連携がとれるよう改善していきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		現在、該当者がいない為、どちらともいえないが今後体制を整えていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			連携を図り、研修の機会があれば基本的に参加させていただきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		現在交流する機会は設けることができていない為 今後交流する機会を設けることができるよう改善していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			市の取り組みや研修には積極的に参加させて頂いております。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日々の送迎時などに利用者の現在の課題や発達状況を情報共有しコミュニケーションを深めています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	○	各ご家庭に応じて相談や助言は行っているが、十分とは言えない。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に必ず説明を行っております。利用料金に関しては、受給者証に定められた金額以外は頂いていないのでトラブルになったことはありません。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談を受けた場合は必ず助言やサポートを行うようにしております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		現在、行えておりませんがアンケートをとり計画を立て年内に実行する予定となっております。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情対応マニュアルを作成し、できるだけその日のうちに解決するよう行動しております。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			HP内のブログを定期的に更新し、日々の利用者の様子や取組内容を公表しています。	
	35	個人情報に十分注意しているか	○			全職員に個人情報の取り扱いについての指導を行い、管理について徹底しています。書類に関しては施錠している事務室に保管しております。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			利用者目線、保護者目線でそれぞれコミュニケーションを取るよう配慮しています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			地域で開催されているお祭りへ出店を行いました。	
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		各マニュアルの作成は行っており、保護者への周知も行っておりますが、完全ではないため、今後の課題にしていきます。
		39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		避難訓練や消火訓練、救急対応研修への参加などは行っているが、その他の必要な訓練は行っていない為、今後の課題にいきます。
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止研修に行った職員がミーティングの際、全職員に落とし込みをおこなっております。	
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			全スタッフが施設内研修を受けやむを得ない場合の3原則を除き、身体拘束を行っておりません。3原則に該当した場合も、記録を残し報告・保管を行っております。	
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	アレルギーについては保護者様から教えて頂いているだけで、医師の指示書に基づく対応は出来ていません。	
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット、事故報告書の作成を行い、朝礼時やミーティング時での共有、朝礼ノートを用いた情報共有を行っております。	

令和5年11月1日実施

放課後等デイサービスHARU千里